

# 日本史籍講読4B－II

科目ナンバリング JPH-224  
選択必修 2単位

山本 英貴

## 1. 授業の概要(ねらい)

前期最後の授業で選定したテキストを読み進めていく。特定のテキストにこだわらない場合は、戦国大名が定めた分国法、豊臣政権・江戸幕府が出した法令、武士や百姓の日記、などを幅広く取り上げる。

## 2. 授業の到達目標

- ① 史料で頻出する言い回しなどを覚え、史料を返り点なしで読めるようになる。
- ② 辞書などを参考に史料を正確に現代語訳できるようになる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- ① 毎回の授業への参加度(10%)
- ② 課題の提出(10%)
- ③ 報告への取り組み具合とその内容(40%)
- ④ 学期末テスト(40%)

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

特定のテキストは使用しない。必要な史料は教員がプリントで用意・配付する。

## 5. 準備学修の内容

- ① 史料の読み方を覚えるため、毎回の授業で配付する課題プリントに取り組み、次の授業に臨むこと。
- ② 履修生は報告を担当する際、史料の書き下し文と現代語訳、語句・人名の解説、史料から読み解いたこと、を記したレジュメを作成すること。

## 6. その他履修上の注意事項

毎回の授業は、履修者が作成したレジュメをもとに進めていく。他の履修者にも関わることであり、報告を担当する際はしっかりとレジュメを作成すること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 報告者の選定、報告レジュメ作成についてのガイダンス
- 【第2回】 史料の輪読
- 【第3回】 発表と質疑応答①
- 【第4回】 発表と質疑応答②
- 【第5回】 発表と質疑応答③
- 【第6回】 発表と質疑応答④
- 【第7回】 発表と質疑応答⑤
- 【第8回】 発表と質疑応答⑥および確認テスト
- 【第9回】 発表と質疑応答⑦
- 【第10回】 発表と質疑応答⑧
- 【第11回】 発表と質疑応答⑨
- 【第12回】 発表と質疑応答⑩
- 【第13回】 発表と質疑応答⑪
- 【第14回】 発表と質疑応答⑫および学期末テスト
- 【第15回】 学期末テストの解説(オンライン授業)